

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		地域一斉消毒事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	市民部	課長名 上山 幸顕
	施策	6	計画的な土地利用の推進			所属課	環境衛生課	担当者名 中村 慎也
	基本事業	16	快適な住環境の整備			所属班	環境衛生班	(内線) 1142
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	伝染病予防法	成果優先度評価結果 11 コスト削減優先度評価結果 6
	1	4	1	7	11471			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)				

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	衛生害虫を駆除することにより、伝染病の予防を目的として開始した。 地域からの要望により消毒機械(薬剤含む)の貸出しを行い、衛生害虫等の駆除及び快適な住環境づくりを図る。 21年度は経済危機対策事業により消毒機械を10台購入した。
【業務の流れ】	業者選定、見積り入札、契約、薬剤の購入、支払い業務、消毒機械の点検・修理・貸出し
【主な予算費目】	需用費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	住民より、消毒機の不具合や操作が難しいとの指摘がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動) (DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
消毒薬剤の購入(業者選定、見積り徴収、契約、支払い事務) 消毒機械の点検・修理・貸し出しを行った 消毒機の貸し出し台数(延べ) 468台 消毒実施世帯数 2,684世帯	消毒薬剤の購入(業者選定、見積り徴収、契約、支払い事務) 消毒機械の点検・修理・貸出し
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⇒ ア:消毒機械の貸し出し数 台 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
家屋	⇒ ア:家屋数 戸 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
衛生害虫の駆除	⇒ ア:消毒実施世帯数 戸 イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 衛生害虫を駆除することにより、伝染病の予防を目的としており、成果指標を「消毒実施世帯数」と設定した。 希望調査を実施し住民基本台帳により目標値を「3,100世帯」と設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア	台	468	468	470	557	600	600	600
	イ								
⑤ 対象指標	ア	戸	19200	19974	20200	20276	20400	20600	20800
	イ								
⑥ 成果指標	ア	戸	2500	2692	3000	3287	3100	3150	3200
	イ								
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	2,148	1,457	1,519	1,466	2,550	2,610
	(A) 事業費計	千円	2,148	1,457	1,519	1,466	2,550	2,610	2,670
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人件 費	正規職員従事人数	人	1	3	3	7	5	5	5
	延べ業務時間	時間	500	480	500	491	500	500	500
	(B)人件費計	千円	1,985	1,920	1,990	1,954	1,990	1,990	1,990
トータルコスト(A)+(B)		千円	4,133	3,377	3,509	3,420	4,540	4,600	4,660

総トータルコスト
全体計画
～ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)

0
0
0

合志市

事務事業名	地域一斉消毒事業	所属部	市民部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

21年度は、延べ貸出し台数 台、世帯の消毒を実施した。
21年度は経済危機対策事業により消毒機械を10台購入し、衛生害虫等の駆除及び快適な住環境づくりに努めた。
本事業は、消毒機械(薬剤含む)の貸出しを行い、衛生害虫等の駆除及び快適な住環境づくりを図ることが目的のため、22年度から消毒機械貸出事業へ名称変更する。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 消毒を行政区単位で行っているが、実施しない行政区もあり実施する行政区に限られてきている。 また、個人への貸出しも行っているので周知する。 薬剤の使用は1件当り150ccとしているが、過剰に使用されるケースが多く、その分薬剤を購入すれば事業費が増大する。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上		○	維持				低下		
		コスト																		
	削減	維持	増加																	
成果	向上		○																	
	維持																			
	低下																			
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 消毒機械の台数に限りがあり、特に春(4月・5月)は申し込み予約が殺到し、天候次第では予備日と重なり調整に苦慮している。 周知を図ることにより快適な住環境で暮らすことに繋がるが、消毒機械が不足することも考えられる。台数及び薬剤の確保が課題である。 22年度より予算編成時期までに希望調査を実施し、翌年度に予算措置するようにした。																				

合志市